

# TANDBERG Content Server

TANDBERG Content Serverを使用してビデオ会議を録画することにより、組織内で知識を共有し、コミュニケーションを強化することができます。プレゼンテーション、遠隔授業、企業内研修などを、ライブまたはオンデマンドで — いつでもどこからでも閲覧できます。ライブまたは録画したコンテンツはどのコンピューターへも配信可能で、ポータブル機器にダウンロードしたり、iTunes Uで共有することもできます。



投資に対し最大の効果を得ていただくためにプロフェッショナルサービスのご利用をお勧めします。TANDBERG Content Serverの導入からトレーニングまで、TANDBERGのエキスパートがサポートします。

## デザインの特長

- 容易な設置と高い信頼性を実現したアプライアンススペースのアーキテクチャー
- ラックマウント可能な1Uサイズ
- 使いやすいWebベースの管理インターフェイス内蔵
- Webベースのコンテンツライブラリー内蔵
- さまざまなマルチベンダー製品との相互運用が可能

## 機能の特長

- ライブおよびオンデマンドのストリーミング
- ダイアルイン・ダイアルアウト機能を利用して予約コールおよびアドホックコールに対応
- あらゆるH.323またはSIPビデオ会議装置からの映像、およびH.239デュアルストリームによるプレゼンテーションを録画・ストリーミング
- TANDBERG Expressway™を使用してどこからでもコンテンツを作成可能
- Windows Media®, Flash®, QuickTime®など、すべての主要なストリーミングフォーマットに対応
- 主要な配信サーバーおよび企業のWebポータルに対応
- エディット機能およびライブラリー機能により簡単にコンテンツを作成および再生可能
- PC、Mac、ポータブル機器へのコンテンツのダウンロードをサポート

## 性能の特長

- 同時に5接続をサポート(最大2接続をライブストリーミング可能)
- ビデオ会議の最大帯域:2Mbps
- ライブおよびオンデマンドモードで映像およびプレゼンテーションのストリーミングを同期
- ユニキャストおよびマルチキャストのストリーミングをサポート
- 内部および外部のストレージ機能
- LDAPによりActive Directory®認証に対応
- 通話設定およびアクセス権の管理
- 最大10台のContent Serverをクラスターリング
- TCSクラスターでのSQL Server 2008のサポート
- Content Server間でのビデオ会議のエクスポートおよびインポート

システム管理とスケジューリング  
シリアルポートの管理コンソールによる容易な設定  
内蔵Webサーバーによる一括管理  
APIによるカスタムインテグレーション  
TANDBERG Management SuiteおよびTANDBERG Scheduler  
を使用して、予約した会議をワンクリックで録画  
Microsoft® OutlookまたはIBM Lotus Notes®を使用して、予約会議  
の録画に対して音声のみの出力を簡単に追加  
TANDBERG Management Suiteを使用して、ディスクの空き容量  
などのTCSの状況を監視  
自社のネットワークルールに合わせて、ストリーミング帯域幅の  
上限設定が可能(管理者機能)

録画  
事前定義済みのテンプレートに基づく録画オプション  
Webベースの内蔵テンプレートエディターを使用した多様な録画  
方法  
最高の柔軟性を実現するパーソナルおよびシステムレコーディン  
グエリアス機能  
ライブデュアルストリームからのプレゼンテーションまたは映像の  
録画(H.239またはデュアルビデオ)  
H.323端末、MCU、ゲートウェイ、SIPに対応  
最大5つのH.323またはSIPビデオコールを同時録画  
メインカメラでは最大2Mbps、最大720PのHD解像度、H.239  
ソースでは1024×768で通話を受信可能  
メイン映像/音声およびH.239/Duoを含む通話が可能  
録画された通話は、ストリーミングおよびダウンロード可能なフ  
ォーマット(Windows Media®, Flash®, MPEG4、  
RealMedia™フォーマットなど)にトランスコーディング  
全通話がディスクに直接録画され、通話終了後にオンラインでト  
ランスコーディング  
録画開始カウントダウン(オプション)  
公開前に録画コンテンツを安全に操作するためのパーソナルサン  
ドボックス  
録画完了時のコンテンツオーナーへの自動電子メール通知(オプ  
ション)  
TANDBERG Codian MCU呼び出しの録画インジケータ

ライブおよびオンデマンドストリーミング  
単一のフォーマットおよびサイズで最大2接続(全5接続のうち)を  
ライブストリーミング可能  
ネイティブのWindows Media Streaming Serverを内蔵  
Wowza Media Serverとの統合により、Flash®コンテンツのスト  
リーミングをサポート  
Apple QuickTime® Streaming ServerまたはDarwin Streaming  
Serverをご用意いただくことで、MPEG4コンテンツのストリーミング  
に対応  
RealNetworks® Helix Serverをご用意いただくことで、RealMedia  
コンテンツのストリーミングに対応  
外部ストリーミングサーバーを使用せずに、プログレッシブダウン  
ロード方式でFlash、MPEG4およびRealMediaコンテンツを閲覧  
可能  
\*Flash Player 9 Update 3以降が必要

ストリーミング  
ライブ(ユニキャストおよびマルチキャスト)  
オンデマンド(ユニキャスト)  
内蔵Windows MediaサーバーによりMicrosoft Windows Media  
のストリーミングをネイティブサポート  
外部ストリーミングサーバーに対応(Microsoft Windows Media  
Server、Wowza Media Server、Apple QuickTime Streaming  
ServerおよびReal Networks Helix)

ポータブル機器  
Apple iPod®およびMicrosoft Zune®に対応

配信サーバー  
AppleのPodcast Producer!に対応  
iTunes® UIに対応

コンテンツライブラリー  
サムネイル画像  
ダウンロードオプション  
コンテンツライブラリーへの代替アクセス方法としてRSSフィー  
ド購読が可能  
コンテンツライブラリーのWebインターフェイスを検索可能  
コンテンツの管理を容易にする会議カテゴリ  
パーソナルレコーディングエリアス機能により会議アクセスおよび  
メタデータを事前設定可能  
会議リンクを共有することで簡単に録画を識別および共有可能  
ライブおよび録画コンテンツをコンテンツビューワーのWebイン  
ターフェイスから閲覧  
インターフェイスからダイヤルアウトすることでコンテンツを作成  
インデックスを編集可能  
コンテンツエディターで会議をトリミングおよび結合  
主要なWebブラウザに対応(Internet Explorer®, Firefox®,  
Safari®)  
状況に応じたヘルプをインターフェイスに掲載  
グラフィックを用いたシンプルなテンプレートエディターを使用し  
て、録画用の新たなテンプレートを簡単に作成  
帯域幅の自動検知機能により、ユーザーのインターネット接続で  
得られる最高の閲覧環境を提供  
再生オプションを使用して、メディアに合った帯域幅オプションを  
手動で選択可能

コンテンツビューワー  
Windows Media Player、Adobe® Flash® Player、Microsoft  
Silverlight™(Macのみ)、QuickTimeおよびRealPlayer®に対応  
した直感的なコンテンツビューワー  
下記の機能を含む複数映像レイアウト:  
レイアウトの切り替え  
統合レイアウト  
ピクチャーアウトオブピクチャーによる映像レイアウト  
メイン映像とともにデュアルストリームまたは静止画像コンテン  
ツを表示  
コンテンツビューワーのレイアウトボタンにより利用可能なレイ  
アウトを切り替え(ピクチャーアウトオブピクチャー時のみ)  
映像、音声、コンテンツの完全同期  
録画したコンテンツの一時停止および検索機能

ネットワークインターフェイス  
Ethernet(10/100/1000Mbps)×2(1つは将来的な使用のため)

帯域幅  
H.323およびSIP、最大2Mbps

対応映像規格  
H.261、H.263、H.263+、H.264

対応動画解像度  
QCIF(176×144)  
CIF(352×288)  
VGA(640×480)  
4CIF(704×576)  
SVGA(800×600)  
XGA(1024×768)  
448p(576×448)  
w288p(512×288)  
w448p(768×448)  
w576p(1024×576)  
720p(1280×720) — H.264でのみ対応

対応音声符号化方式  
G.711、G.722、G.722.1、AAC-LD

フレームレート  
1秒あたり最大30フレーム

ファイアウォール越え  
TANDBERG Expressway™テクノロジー  
自動NAT  
H.460.18、H.460.19ファイアウォール越え

ストレージ  
大容量の内部ストレージ(500GBハードディスク)  
NASを使用して外部ネットワークストレージに対応

サービス品質(QoS)  
ダイナミックジッターバッファ  
パケットロス補償機能

セキュリティ機能  
HTTPS経由の安全管理  
LDAPとActive Directoryの統合によるアクセス  
パスワードによる会議の保護  
コンテンツライブラリーの全アイテムに完全なアクセス制御リスト  
を設定

適合規格  
CE低電圧指令2006/95/EC(欧州 - EN60950-1)のCE準拠宣言  
Directive 89/336/EEC(EMC指令)  
- Standard EN 55022、Class A  
- Standard EN 55024  
- Standard EN 61000-3-2/3-3  
UL 60950-1およびCAN/CSA C22.2 No. 60950-1-03認証取得  
FCC15B Class A準拠

動作環境  
周辺温度: 10~30°C  
相対湿度: 10~90%  
保管/輸送温度: -20~80°C(結露のないこと)

電源  
100~240VAC、50~60Hz、最大350W

寸法  
高さ: 4.4cm(1.7インチ)  
幅: 43.0cm(16.9インチ)  
奥行: 50.8cm(20インチ)  
19インチラックマウント可能な高さ1U、ラックレールを含む

すべての仕様は予告なく変更されることがあります。システム機能は条件により  
変わる場合があります。  
本カタログに掲載されている画像およびイメージは説明を目的としたもので、  
実際の製品とは異なる場合があります。  
TANDBERGおよびExpresswayは、米国およびその他の国における  
TANDBERGの登録商標または商標です。その他のすべての商標は個々の  
商標権者に帰属します。  
本プロダクトシートに記載された機能は、TANDBERG Content Server S4  
以降のソフトウェアを必要とする場合があります。



NTTアドバンステクノロジー株式会社  
グローバルプロダクツ事業本部  
メディアコミュニケーションプロダクツビジネスユニット  
〒170-0013  
東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa 東池袋ビル  
TEL: 03-5956-9054 FAX: 03-5956-9015  
URL: <http://video.ntt-at.co.jp/>

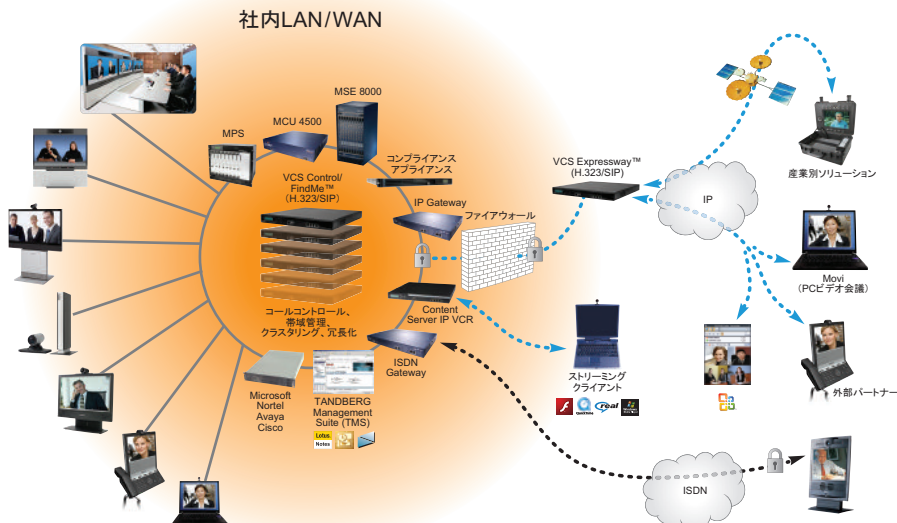
TANDBERG  
Content  
Server

日本タンバーク株式会社  
〒106-0041  
東京都港区麻布台1-11-9  
CR神谷町ビル11F  
Email: [info@tandbergjapan.com](mailto:info@tandbergjapan.com)  
<http://www.tandbergjapan.com>

本カタログはリサイクルペーパーを使用しています。

2010年5月現在

CS-1006-04



TANDBERG

[www.tandbergjapan.com](http://www.tandbergjapan.com)